

水産基盤整備事業

管内の第4種漁港は、オホーツク海を漁場とする沖合・沿岸漁業の生産・流通拠点及び避難拠点として重要な役割を担っています。

令和5年度は、「水産業の成長産業化に向けた拠点機能強化対策」、「持続可能な漁業生産を確保するための漁港施設の強靱化・長寿命化対策」を重点的に推進します。

◆ ウトロ地区

漁業活動の効率化や岸壁等の耐震性能の強化を図るため、新埠頭整備に向けた岸壁等の測量・設計を行います。

◆ サロマ湖地区

湖口航路の漂砂対策及び漁船航行の安全確保を図るため、外郭施設などの整備を行います。

◆ 元稲府地区

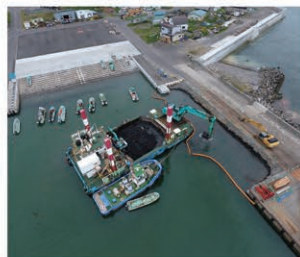
漁港内の静穏度向上を図るため、外郭施設などの改良を行います。

◆ 網走管内地区

ウトロ漁港、能取漁港、サロマ湖漁港及び元稲府漁港において、漁港施設の長寿命化を図るため、外郭施設などの補修を行います。



サロマ湖漁港(第2湖口地区)
水深4.5m航路



元稲府漁港
水深3.5m岸壁(改良)

令和5年度 水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定漁港漁場整備事業	ウトロ地区	外郭施設：南外護岸(測量・設計) 係留施設：水深4.5m岸壁(耐震)(測量・設計) 船揚場護岸(測量・設計)
	サロマ湖地区	【第1湖口地区】 外郭施設：西外防波堤 【第2湖口工区】 外郭施設：西防砂堤、護岸(航路東) 水域施設：水深4.5m航路
	元稲府地区	外郭施設：北防波堤(改良) 係留施設：水深3.5m岸壁(改良) 漁港施設用地：用地(改良)
	網走管内地区	【ウトロ漁港】 係留施設：水深3.5m岸壁(附帯施設)(補修) 【能取漁港 湖口工区】 外郭施設：防波堤(防水)(補修) 【能取漁港 卯原内工区】 係留施設：水深2.0m物揚場(補修) 【能取漁港 能取工区】 係留施設：水深2.0m物揚場(補修) 【サロマ湖漁港 第1湖口工区】 外郭施設：防波堤(防水)(補修) 西外防波堤(補修) 【サロマ湖漁港 第2湖口工区】 水域施設：水深4.5m航路(補修) 【元稲府漁港】 係留施設：水深3.5m岸壁(附帯施設)(補修)